

相互接続WGの活動状況について

2007年3月20日

相互接続WG

1. 相互接続WG活動報告

(1) WG開催状況

開催日 : 2006年5月9日

WG議題: 相互接続WG設置要綱説明

相互接続WGの検討事項説明

・次世代IPネットワークに関する相互接続の企画、推進、関係機関の調整

関連活動内容の紹介

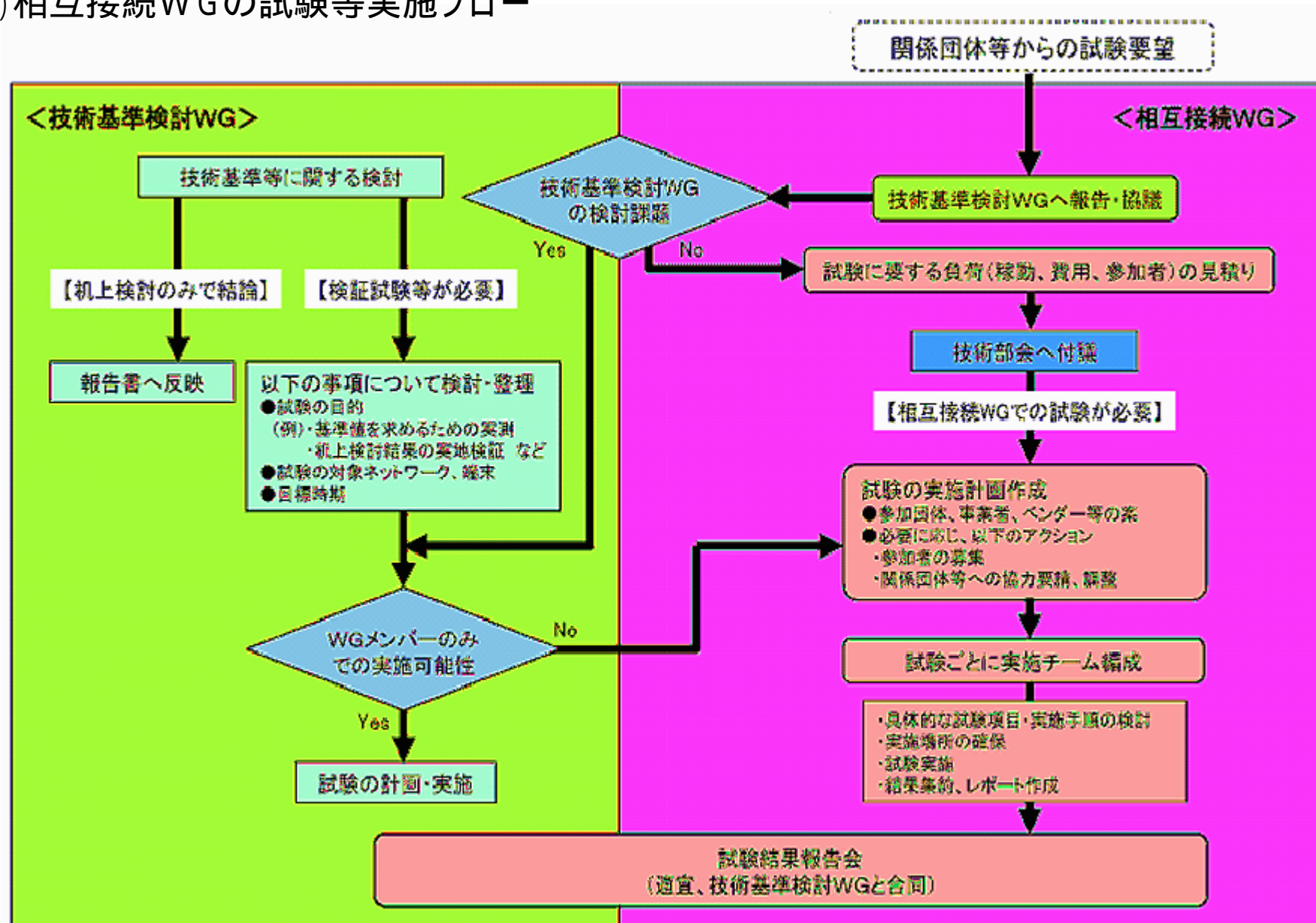
・相互接続性確立への取り組み(資料配布のみ)

(東京大学大学院 情報理工学系研究課 江崎教授)

・高度通信相互接続推進会議(HATS推進会議)の活動状況

(HATS推進会議 実施推進部会 高呂部会長)

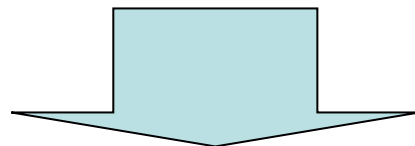
(2) 相互接続WGの試験等実施フロー



2. 今後の相互接続WGの活動について(1/2)

これまでの相互接続状況

- ・既存サービス、ネットワークにおいては各種標準化、各種試験等を経て、一定の整理がされてきており、その上で新規接続形態等が必要となった時点で逐次対応してきた。



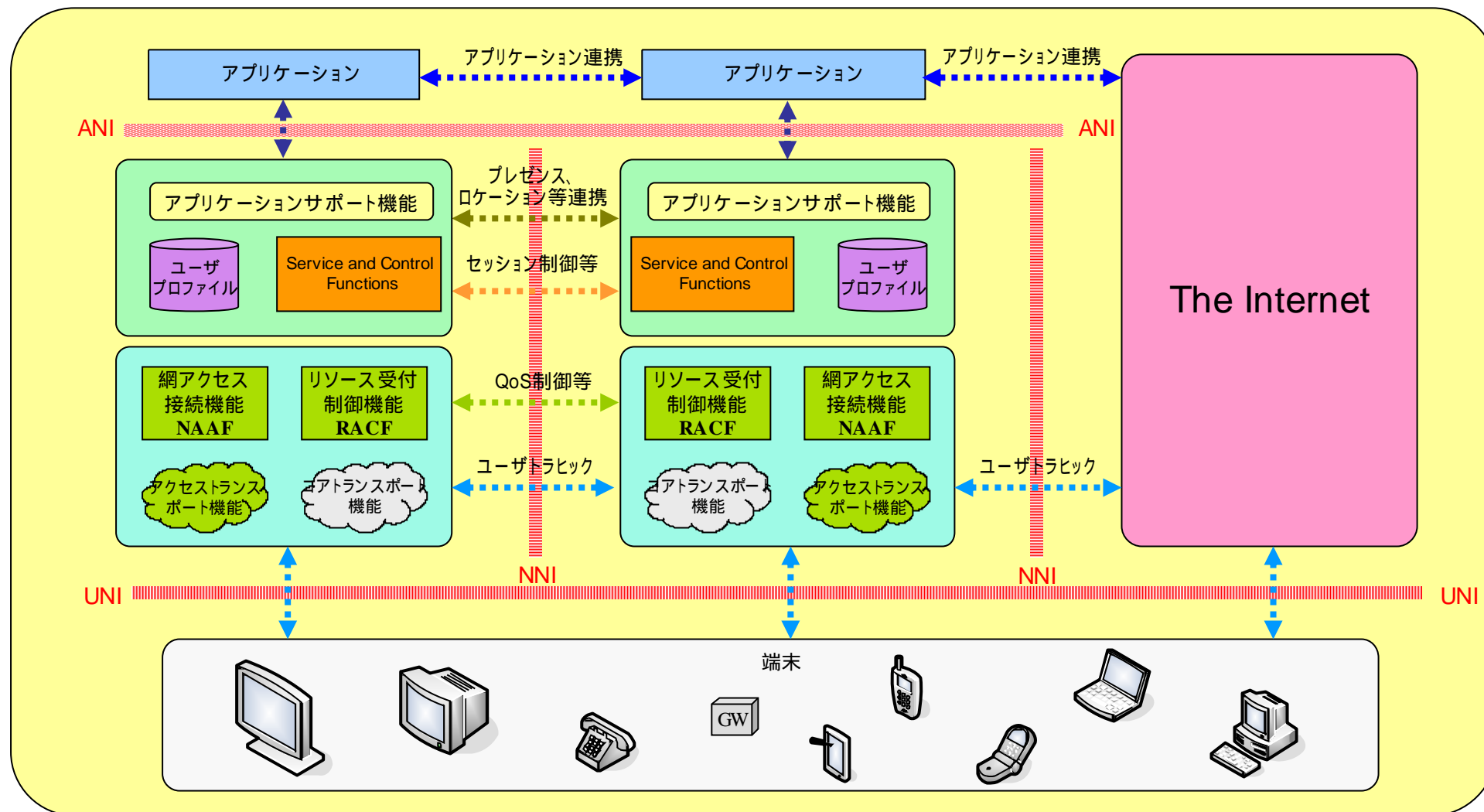
今後の相互接続の状況変化

- ・端末の多様化(音声、映像、データ等、多機種、高機能化)
- ・サービスの多様化(連携するサービスの増加とそれに伴いやり取りする情報の増加)
- ・ネットワークの多様化(NGN等の新ネットワーク及びこれらに接続する様々な事業者のネットワークが登場)

相互接続は従来に比べて大いに多様化すると予想される。

2. 今後の相互接続WGの活動について(2/2)

NGNの商用導入等により、今後はサービス/ネットワークで多様な相互接続の形態が発生する。



今後のWG等において、相互接続試験が必要となる対象等について関係各方面からの意見を求めつつ、適宜対応して行く事としたい。